

## ＴＰＰ交渉参加断固阻止に関する特別決議（案）

ＴＰＰ（環太平洋連携協定）は、関税撤廃の例外を認めない完全な自由貿易協定です。交渉への参加は、わが国の農業生産に壊滅的な影響を与えると同時に地域経済・社会を崩壊させるものであり、絶対に認めることはできません。

また、ＴＰＰ交渉は、関税以外にも、金融、保険、医療など、国民生活に関わる重要な仕組みや基準を根本的に変えることにつながるものであると言われており、ＴＰＰに対する国民の不安や懸念はますます大きなものとなっています。

現在、世界的な食料危機の再来が懸念されており、世界最大の食料純輸入国であるわが国では、国民の圧倒的多数が食料安全保障の確立や食料自給率の向上を望んでいます。また、今回東北・関東地方に未曾有の被害をもたらした東日本大地震をみても必要な食料やライフラインの確保は国家的な課題です。

私たち女性部員は、地域農業にたずさわる女性として、安全・安心な地場産農畜産物の供給による「地産地消」に取り組むとともに助けあい活動による豊かで安心して暮らせる地域づくりをすすめていきます。

未来へ繋がる財産である地域の豊かな自然や文化、人々の暮らしを守っていくため、私たちは、組織をあげて連携の輪を広げ、地域住民の理解と支持を得ながら、ＪＡとともにＴＰＰ交渉参加を断固阻止する運動に取り組めます。

以上、決議します。

平成23年4月26日

ＪＡえひめ中央女性部 通常総会